

留萌信用金庫 中央支店



所在地：北海道留萌市本町4丁目14番地
 建築面積：512.74㎡
 延床面積：746.79㎡
 構造・規模：鉄筋コンクリート造、地上2階建
 設計・監理：株式会社北海道日建設計
 施工：建築／山高建設工業株式会社
 電気／畠山・フルノ共同企業体
 オープン：平成23年12月

S150

「地域NO.1のサービスとベストコミュニティバンク」を目指す留萌信用金庫。
 留萌市内の中央支店が老朽化のため建て替えられ、環境への配慮から全館にLED照明が採用されました。

地域に密着した金融機関として、地域社会・地域経済の発展に貢献する信用金庫

新装した中央支店は、街に対して連続する柱型とカーテンウォールで構成したリズムカルで開放的な外観としつつ、柱型を扁平させて南面の日射遮蔽を考慮。冬の季節風の主風向となる南西面の立面にはスリット状の最小限の開口を配し、冬期の内部負荷の低減および近接する建物相互との視線に配慮した設計としています。

全館にLED照明を採用し、大幅な省エネ・CO₂排出量を削減しつつ、快適な明るさを確保

内観は、無柱空間の2階吹き抜けの営業室においては現場打ちRC梁の架構を見せるインテリアとし、天井高さを確保することで開放的な内部空間となるように配慮しています。天井高さ5.6mある営業室の照明は、省エネ性能はもちろん、高光束が期待でき、かつ管球交換の保守費用低減が可能な長寿命のLED照明を採用。スリット状の天井をブラックアウトし、内部にLEDダウンライト9000シリーズ(消費電力115W,色温度5000K)を配置して器具の煩雑さを軽減しながら、机上での細かい視作業にも対応できる快適な明るさが得られています。

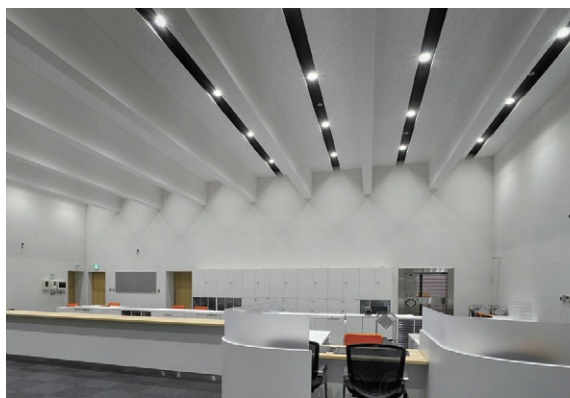
また、現場打ちRC梁と各梁間に設置したダウンライトからの光が見せる光と影の美しいコントラストを描いた壁面への模様が好印象を与えています。

2階会議室の照明は、LEDベースライトストリートタイプ埋込形(消費電力55W)を均等配置。FLR40W2灯用埋込器具と同等の明るさを確保しながら約35%の省エネを可能にしています。

階段や廊下、トイレなど長時間滞在しない諸室には、人感センサーとの連動でON/OFF制御を行い、消し忘れ防止、省エネを図っています。



エントランス方向の客溜り側から執務室方向を望む照明 PC梁と各梁間にLEDダウンライト9000シリーズを配置



営業室の奥から執務室方向を望む照明



エントランスのLED照明



応接室のLED照明



LEDベースライト採用の会議室



LEDダウンライト+人感センサーの階段室

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
室内	LEDダウンライト9000シリーズ	LEDD-90001W-LD9	56	LED 消費電力:115W
	LEDダウンライト2000シリーズ	LEDD-20001MW-LS9	18	LED 消費電力:26W
	LEDダウンライト1500シリーズ	LEDD-15001MW-LS9	55	LED 消費電力:20W
	LEDベースライトストリートタイプ埋込形	LEDR-48003W-LD9	12	LED 消費電力:55W
	LEDベースライトスリムストリートタイプ直付形	LEDT-32003W-LD9	47	LED 消費電力:37W